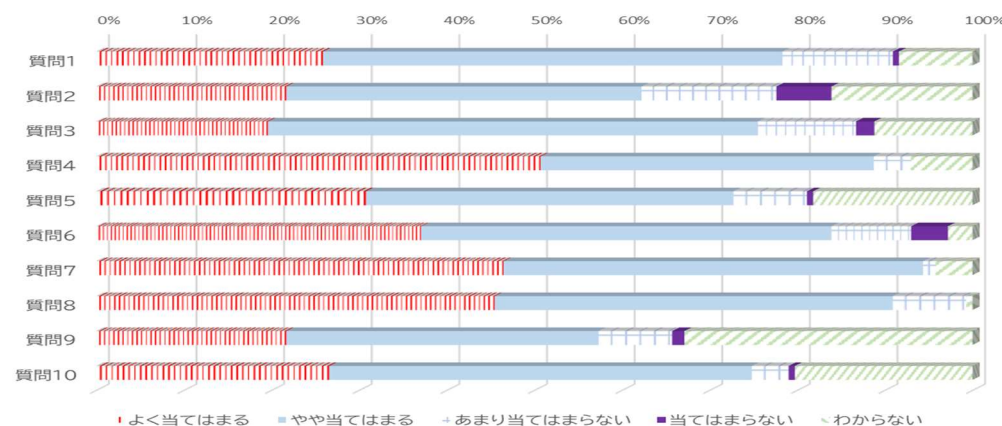


令和6年度 保護者・児童アンケート 集計 報告

保護者アンケート（１２月）全校集計 【提出：143／355（40.3%）】

	とても満足	満足	普通	不満	わからない
1 自学の習慣化	37	75	18	1	12
2 タブレット端末の活用	31	58	22	9	23
3 個に応じた指導	28	80	16	3	16
4 異学年交流活動	72	54	6	0	10
5 人材・地域教材の開発	44	60	12	1	26
6 学校からの発信	53	67	13	6	4
7 挨拶の指導	66	68	2	0	6
8 規則正しい生活習慣	65	65	12	0	1
9 いじめ防止・発見・対応	31	51	12	2	47
10 道徳教育の充実	38	69	6	1	29

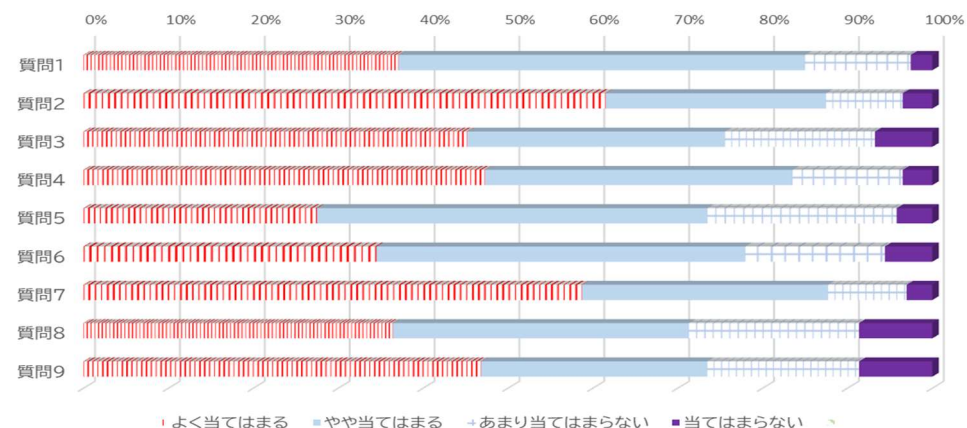


昨年度と同様に異学年交流・学校からの発信・挨拶の指導・規則正しい生活習慣について、保護者の皆様から肯定的な評価をいただきました。特に異学年交流に関しては、昨年度よりさらに好評で85%を超えました。これは、読書活動の一環として行った異学年による読み聞かせ活動や、なかよし班での遊びや清掃活動などをはじめとする取り組みが評価されたのではないかと思います。異学年交流により、上学年は年下を思いやる気持ちや手本となるよう規範意識が育まれ、下学年は年上を敬い、憧れる気持ちを育みながら成長させていきたいと考えています。保護者の皆様の評価を励み、または課題として受け止め、これからも子供たちの健全な育成に努めてまいります。

※保護者の皆様のご協力に感謝申し上げます。自由意見も拝見させていただきました。学校評価の結果や自由意見を踏まえ、次年度の教育計画に生かしていく所存です。誠にありがとうございました。

児童アンケート（１２月）全児童集計

	とても満足	満足	普通	不満
1 めあてに取り組み学習がわかったか	160	206	54	11
2 タブレット端末の活用	264	111	39	15
3 読書活動したか	194	130	76	29
4 道徳で自分の考えをもてたか	203	155	56	15
5 正しい行動を判断し、行動できたか	118	197	96	18
6 金曾木小スタンダードを守れたか	148	186	71	24
7 友達や下級生を大切にできたか	252	124	40	13
8 規則正しい生活ができたか	156	149	86	37
9 目標を立て運動できたか	201	114	77	37



「めあてに取り組み学習がわかったか」「タブレット端末の活用」「道徳で自分の考えをもてたか」「友達や下級生を大切にできたか」の4項目について、子供たちは80%を超える自己評価をしました。中でも「タブレット端末の活用について」はおよそ85%の子供が肯定的な評価ができています。校内研究で「一人残らず45分ずっと学ぶ授業」をテーマに取り組み、タブレット端末の使用を特別なこととせず、辞書や資料集等の紙媒体と同様の学習ツールの一つとして授業で活用させています。充実してきた異学年交流や道徳の授業を通して、自己肯定感や規範意識を高め、金曾木小学校に通うすべての子供の学校生活がより充実したものとなるよう努めてまいります。